

平成24年度
実施事業

事務事業名	中小企業特別融資積立金
-------	-------------

区分	No	名称
章	3	大地に根ざしたたくましい産業が躍動するまち
節	1	活力に満ちた魅力あふれる産業をつくる
施策	3	活力ある地場産業の育成
小分類	2	安定した企業活動を支える良好な経営環境の創出
主要な施策	2	②経営基盤の強化
事務事業番号	002	事業開始年度 昭和 56 年度 事業終了年度 平成 - 年度 会計種別 一般会計

部 名	観光経済部	グループ名	商工労政グループ
-----	-------	-------	----------

事務事業の概要 《Plan・Do》

目 的	(事務事業の実施目的を具体的に記入してください)
	中小企業者等に低利の融資を行い、中小企業者等の円滑かつ積極的な事業活動を支援することにより、中小企業者等の経営の安定と発展を図ることを目的とする。
事業内容及び実績	(事業内容及び平成24年度の実績を具体的に記入してください)
	中小企業者等が金融機関から低利の融資を受けられるよう、市が融資の原資となる積立金を金融機関に預託する。 【事業実績】 (資金種別) 一般事業資金、団体事業資金、小口事業資金、 事業所開設資金、小規模商工業近代化資金、 新分野進出支援資金 (融資実績) 4 件
今後の方向性	(次年度以降の事業展開における改善など今後の方向性を具体的に記入してください)
	依然として厳しい経済状況のなか、必要な資金の融資を低利で受けられることにより、円滑な資金調達が図られ、中小企業者等の経営安定化に寄与していることから、継続して実施する。
根 拠 法 令 等	(事業を実施する際、根拠となる法令・条例・規則・要綱等の名称を全て記入してください)
	登別市中小企業振興条例 登別市中小企業特別融資要綱

事業費（財源内訳）の推移 《Plan・Do》

区 分		単位	H23年度 決算	H24年度 決算	H25年度 当初予算	H26年度 見込	H27年度 見込
国庫支出金	名称	千円					
道支出金	名称	千円					
地方債	名称	千円					
その他	名称	千円	27,000	22,000	49,000	49,000	49,000
一般財源	名称	千円					
事業費 合計			27,000	22,000	49,000	49,000	49,000

指標の推移 《Check》

区 分		単位	区分	23年度 実績	24年度 実績	25年度 目標	26年度 目標	27年度 目標
成果 指標	① 融資申請件数（当該件数）	件	目標値	10	10	10	10	10
			実績値	1	4			
	② 融資実行件数（当該件数）	件	目標値	10	10	10	10	10
			実績値	1	4			

比較		《Check》
平成24年度実施以前又は実施中に見られた課題、問題点等	左記の解決に向け行った取組や対策、工夫等	
・ 中小企業者等を取り巻く経済状況は依然として厳しい。	・ 融資制度を設け中小企業者等が事業活動を行うための資金調達を支援することにより、中小企業者等の発展と経営安定化に資する。	

担当グループによる事務事業評価の内容（複数回答可） 《Check》

1. 事務事業の妥当性について			
市が事業主体として実施していくべき妥当性の高い事業ですか？	<input type="radio"/>	① 市が主体に行うべき事業である	判断理由及びその他所見 北海道等に類似制度があるが、北海道の類似制度と比較して、利率が低い資金や融資期間が長い資金がある等、融資条件が異なっており、利用者が状況に応じて利用するため、今後も継続する必要がある。
	<input type="checkbox"/>	② 民間(事業者、市民団体等)でも実施可能である	
	<input type="checkbox"/>	③ 国、道、他団体等との連携や広域化が可能である	
	<input type="radio"/>	④ 国、道、民間等の事業と重複・類似している	
2. 事務事業の必要性について			
市民ニーズの状況等から勘案して、必要性の高い事業ですか？	<input type="radio"/>	① 市民、団体等から具体的な要望がある	判断理由及びその他所見 登別商工会議所からの商工業の育成要望として、中小企業者等への融資制度継続の要望がある。
	<input type="checkbox"/>	② 市民アンケートの結果から必要性が高い	
	<input type="radio"/>	③ 社会情勢、地域事情等から必要性が高い	
	<input type="checkbox"/>	④ 市民の大部分が関連することから必要性が高い	
3. 事務事業の効率性について			
事業内容とコスト(事業費)のバランスがよい効率性の高い事業ですか？	<input type="radio"/>	① 低予算、少労力で高い効果をあげている	判断理由及びその他所見 融資の原資となる積立金を金融機関に預託し、制度を運営しているため、市の負担を伴わずに成果を上げることができている。
	<input type="checkbox"/>	② 市で実施するほうが民間委託より効率性が高い	
	<input type="checkbox"/>	③ 多額の経費や労力を要するがやむを得ない	
	<input type="checkbox"/>	④ 将来的に効率性を向上できる	
4. 事務事業の成果について			
目的を達成するための成果はあがっていますか？	<input type="checkbox"/>	① 成果指標の向上が見られる	判断理由及びその他所見 小口事業資金貸付の制度を見直し、融資条件を改正したことにより、利用が出てきている。
	<input type="checkbox"/>	② 市民、団体等の声から成果を感じられる	
	<input type="radio"/>	③ 目に見える形で成果があがっている	
	<input type="checkbox"/>	④ 成果の把握は困難である	

①担当グループによる評価 《Check》

維持	左記の評価を選択した具体的な理由(根拠)	中小企業者等の経営基盤の強化を図るための事業であり、依然として厳しい経済情勢が続いており、中小企業者等の資金調達を支援する必要があることから事業を継続する必要がある。
-----------	----------------------	---

②行政評価会議による評価 《Check》

維持	備考
-----------	----

③総合的な評価(当該事務事業の方向性) 《Action》

維持	備考
-----------	----

〔評価区分〕

- ◆ 拡大 (事務事業の目的を達成するために事業の規模や経費の大幅な変更が必要な事業)
- ◆ 維持 (事業内容の根幹にかかわる部分については変更せず、不断の点検・検証による効率的な経費の活用や軽微な見直しを行い、継続的に実施する事業又は、事業計画等で予め年次的に実施する事業内容等を定めており、実施年度によって経費や実施個所等に変更が生じる事業)
- ◆ 改善 (当該事業の目的を達成するために、現状の手段や経費、事業の方向性等、事業の根幹に関わる部分について見直す事業)
- ◆ 休止 (暫定的に休止する事業)
- ◆ 廃止 (事業の開始当初から目指していた成果が得られたなど、目的が達成された事業)
- ◆ 終了 (事業の開始当初から予定していた事業期間が終了した事業)